

やまばと

令和5年6月1日発行
発行者 No. 44
社会福祉法人 矢祭福祉会

福島県東白川郡矢祭町大字東館字蔵屋敷122
TEL (0247) 46-3385
fax (0247) 46-4400



桜の前でハイポーズ！

「新型コロナウイルス5類への移行にともなう取り組みについて」

施設長 金澤 健至

ユーアイホーム周囲の田植えも済んで、5月のさわやかな風に稲苗が水面にゆらめき、施設の軒下では、今年もはるばる海を越えて飛来したツバメが行ったり来たり巣作りにいそしんでおります。

さて、皆さまもご存じのとおり、連休明けの5月8日より新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に位置づけられました。これに先立ち、4月18日には、福島県による高齢者施設を対象とした「新型コロナウイルス感染症対策セミナー」がオンラインで開催され、ユーアイホーム、せせらぎ荘、桜の苑3施設から管理者および看護・介護スタッフが参加いたしました。

このセミナーにおいて、新型コロナウイルス感染症の5類移行をふまえた感染対策、クラスターが発生した施設に共通する改善点およびクラスター対策などについて具体的に示されましたが、この内容について後日開催した法人内感染症委員会において共有化を図り、新型コロナウイルス5類移行に相応しい感染対策について協議しました。

委員会で決定された5類移行後の感染対策は主に次のようになります。

- (1) 行動制限（面会、外出など）について“緩和”し、特に施設内で対面による面会を再開する（条件つき）
- (2) 感染の予防、拡大防止対策として以下について取り組む
 - ①個人レベルの感染予防対策…マスク・手指消毒・適時のPPE（手袋、エプロン、ゴーグルなどの防護装備）
 - ②早期発見と対応…職員は出勤前に自己点検、症状がある場合は勤務を調整
国および県から配布された抗原検査キットによる適時の検査実施
 - ③施設内の環境整備…空気対流を意識した換気、空気清浄機の活用、ゾーニングや個室（同室）隔離、職員休憩時などの三密回避
- (3) 感染発生時の治療体制について嘱託医・協力医療機関（吉成医院）と連携し、治療薬処方・施設内療養および重症化ケースの入院治療体制を確保する

これからの新型コロナウイルス対策については、全国一律の画一的な基準に従うのではなく、それぞれの高齢者施設ごとに「いつ、どこで、だれが、何を、どのようにするのか」を判断し取り組んでいくことになるのです。



ユーアイホーム
介護職員
横山 規

おひさまデイ
介護職員
中川 智

ユーアイホーム
介護職員
金澤 みち子

新採用職員紹介

館山荘デイ
介護職員
小濱 順子

令和5年採用の職員です。
皆様どうぞよろしくお願い致します

理学療法士
塩沢 龍郎

地域包括支援センター

高齢者に関する相談や悩みを受け付けています。
都合で来所できない場合は、包括支援センターの職員が訪問することもできますので、お気軽にご連絡ください。

連絡先 ☎46-3770
矢祭町保健福祉センター内
（旧石井小学校）
月～金 8時30分～18時



対面面会の再開について

5月8日から新型コロナウイルス感染上の位置付けが2類から5類に移行したことを踏まえ5月15日より条件付きではありますが対面での面会を再開しました。



～編集後記～

街中でマスクをしない人が増えてきました。コロナ前の生活に戻りつつあります。喜ばしいことではありますが高齢者施設で働く我々は今まで以上に緊張感をもって予防に徹してウイルスが完全に終息することを願うばかりです

医務室だより

季節の変わり目は体調の変化に注意！

立春を過ぎると暦のうえでは夏になります。本格的な夏はまだ先ですが、25℃以上の夏日になる日もあり、寒暖の差が大きく体調を崩される方もいると思います。(寒暖差が続くと様々な体調不良を引き起こすリスクが高まります)

適度な運動と睡眠、栄養をしっかりとって寒暖差や気圧の変動に耐えられる体づくりを心掛けましょう。

また、新型コロナの分類が2類から5類へ移行されますが、引き続き基本的な感染対策は継続し利用者様の体調管理に努めて参ります。

事務だより

特別養護老人ホームユーアイホーム居室増床工事の概要

増床工事の目的

令和の時代をむかえ、ユーアイホームをとりまく地域の状況につきましても、少子高齢化と過疎化の進行により要介護高齢者が増加し、それにとまって高齢者単身世帯、老々介護、介護離職といったさまざまな高齢者問題が現出し、介護保険サービスに対するニーズもますます高まりをみせております。ユーアイホームでも、常時50名を超える待機者をかかえ、地域の高齢者や家族の皆さまからの入所を待ち望む声が数多く寄せられています。ユーアイホームでは、これらの現状を鑑み、要介護高齢者と家族がかかえる問題と負担を解消、軽減するため、施設内の空きスペースを活用して増床に取り組み、入所サービスの拡充により地域のニーズに応え、高齢者福祉の向上に寄与することといたします。

5月1日(月)増床セレモニーを執り行いました



春の訪れと新たな取り組み

特別養護老人ホーム ユーアイホーム



お花見弁当



お花見茶話会



記念撮影。
中庭を散策しました。



機能訓練の様子
リハビリ頑張るぞ！



吊し籠の前で



バスハイク



ユーアイホームでは、暖かな春の季節に合わせて普段の食事をお弁当に変更し桜をみながらお花見弁当を楽しみました。また、季節の花々がたくさん咲いている中庭を散歩して記念撮影をしたり、お茶会では抹茶と和菓子を食べながら昔話を花を咲かせたりと、ユーアイホームでは、うらかな春を満喫しました。

また、今年度から新たな取り組みとして、理学療法士による機能訓練を実施しています。年齢とともに今までできていたことができなくなるのは当然ですが、ユーアイホームで生活しながら機能訓練をしていき、できなくなるのではなく、できることが増えていくよう職員一同で力を入れていきます。

春光うらかな季節の中で



軽費老人ホームケアハウスせせらぎ荘



お花見ドライブ

- 27日 矢祭町内
- 28日 大子町内

給食交流会（柏餅作り）



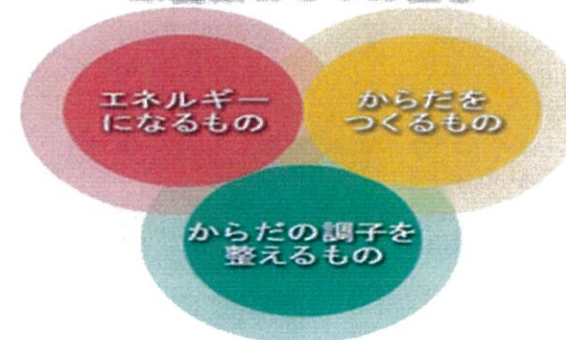
仕出し弁当の日



今年は春の訪れが早く、桜の花も例年より一足早く満開を迎えました。
せせらぎ荘では3月27日、28日にお花見ドライブに出かけました。満開には少し早いようでしたが良い気分転換になりました。久しぶりの外出で車内も大変盛り上がりしました。入居者の皆様にも桜に負けないくらいの美しい笑顔を見せて頂きました。
4月26日、27日には入居者の皆様が楽しみにされている仕出し弁当の日を実施いたしました。普段と違うメニューで皆様より「美味しかったよ。」と喜ばれていました。
コロナ禍前の生活に一日でも早く戻れますように・・・。

給食だより

栄養素の3つの働き



栄養素はその働きによって、

- (1) エネルギーになるもの（糖質、脂質）
 - (2) からだをつくるもの（たんぱく質、ミネラル、脂質）
 - (3) からだの調子を整えるもの（ビタミン、ミネラル）の大きく3つに分けられます。
- バランスの良い食事とは、これらの3つの要素を必要量に見合った分だけ取り入れられる食事を意味しています。

バランスの取れた美味しい食事で、健康を維持し毎日を過ごしましょう。

管理栄養士 菊池

リハビリだより



今年度より機能訓練指導員として、入職しました理学療法士の塩沢龍郎です。理学療法士は、主に食事、排せつ、入浴等の生活の基本となる起き上がり、座る、立つ、歩くなどの動作能力の評価を向上・回復の方法などに対してリハビリを行う専門の職種です。

私自身も介護保険分野は初めての挑戦になりますが、これまでの経験も活かし利用者様のその人らしい生活のサポートができるように頑張ります。

ユーアイホーム、せせらぎ荘、桜の苑、館山荘、おひさまデイと全ての施設でリハビリをする機会がありますので、宜しくお願いします。

新たな職員を迎えて・・・

デイサービスセンター 館山荘

4月に入り、職員も3人増えて男性職員2名女性職員4名の計6名で、サービスを提供していく事ができるようになりました。お客様に『館山荘は楽しいところだね。』と言ってもらえるようにより一層レクリエーション活動などに取り組んでいきます。



4月の第一週はお花見弁当で、天気が良かったため外で食事をされていました。



こどもの日のお昼はちらし寿司が出て、おやつに鯉のぼり型の和菓子が出ました。



五月最初の週は、みんなで鯉のぼりを作りました。一人ひとり味があってきれいでした。



雛飾り おひさまデイサービスセンター



新年度になりスタッフも新しくなり不慣れなところもあり皆様にはご迷惑をおかけすることもあります。今年度も明るくおひさまのような笑顔で利用者様が安心・安全に過ごしていただけるようスタッフ一同、頑張っていきたいと思ひます。本年度もおひさまデイサービスセンターをよろしくお願いいたします。

いつまでもおしゃれを楽しもう・・・

軽費老人ホーム 桜の苑



おしゃれをしてお出かけ

おしゃれをしてカフェタイム



誕生月おしゃれ撮影会



矢祭町軽費老人ホーム桜の苑では、今年度の新たな取り組みといたしまして「誕生月おしゃれ撮影会」を開催しております。内容はといいますと、ケアメイクセラピストの資格を持っているスタッフが誕生月の入居者様にメイクアップを行い、女性はドレス、男性は和服を着ていただき、フォトスタジオにて撮影会を行い、誕生会に写真をプレゼントするという企画です。

4月に第1回目の撮影会を開催したところ、入居者様から『こんなにキレイにしてもらったのだからお金を払わなくちゃ』『まさか自分がこんなにもキレイになるとは思わなかった』等、嬉しいお言葉をいただきました。「女性はいくつになってもキレイでいたいと思うもの。その思いは施設に入居していても同じ」「男性もおしゃれを楽しむことで新たな自分を発見できるのではないか」このようなスタッフの発想から、イベントを開催する運びとなりました。

今年度も桜の苑では、季節を感じていただける様々なイベントの開催や、ケアの質の向上を目指し、スタッフ向けの勉強会を開催していく予定であります。

「話の中心にいるのは入居者様」という物差しで、令和5年度も邁進していく所存でございますので、今後ともご家族様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。